

東京都認証学童クラブ（移行型）設置申請書

東京都知事 殿

設置者
住 所 西東京市南町 5 丁目 6 番13号
氏 名 西東京市長 池澤 隆史

東京都認証学童クラブ事業実施要綱第 5 章 2 （ 1 ） ①の規定により、下記のとおり申請します。

記

1	学童クラブ名		西東京市立ひばりが丘第二学童クラブ										
2	学童クラブの所在地		郵便番号	202-0001			住所	西東京市ひばりが丘三丁目 1 番25号					
3	設置・運営形態		公 設 民 営										
4	設置主体	名称	西東京市										
		住所	郵便番号	188-8666		住所	西東京市南町五丁目 6 番13号						
		代表者	西東京市長 池澤 隆史										
5	運営主体	名称	特定非営利活動法人 子どもアミーゴ西東京										
		住所	郵便番号	188-0004		住所	西東京市西原町一丁目 5 番13-101号						
		代表者	代表理事 松本 毅										
6	学童クラブ事業開始年月		平成	23	年	2	月						
7	認証学童クラブ事業開始年月		令和	7	年	4	月						
8	支援 単 位 （※1） の 状 況	支援 単 位 A	専用区画面積	（部屋名）	47		㎡	（児童数で按分したときの 1 名あたりの面積）			1.8	㎡	
			児童数	26 名									
			職員体制	放課後児童支援員（常勤）		3		名	放課後児童支援員（非常勤）		0		名
				補助員（常勤）		0		名	補助員（非常勤）		2		名
9	開所時間	平日	放課後から		19:30		まで						
		土曜日・長期休業期間	8:00	から	19:30		まで						
10	国庫補助の有無		有										
11	職員の勤務条件や賃金体系の策定有無		有										
12	職員の資質向上のための研修計画策定有無		有										
13	長期休業期間中の昼食提供	有	夏季休業期間	28	日間提供		提供方法	学童クラブ外部からの搬入（学童クラブによる手配）					
				(34)	(夏季休業期間の全日数)								
				4	日間提供								
				(5)	(冬季休業期間の全日数)								
有	冬季休業期間	9	日間提供		提供方法	学童クラブ外部からの搬入（学童クラブによる手配）							
		(11)	(春季休業期間の全日数)										
14	活動内容	児童の意見を聞く場や機会創設有無	有（別紙様式 2 のとおり）										
		多様な遊びや体験活動の実施有無	有（別紙様式 2 のとおり）										
15	東京都福祉サービス第三者評価受審有無		有	令和	8	年度	受審予定						
16	直接契約の有無（民設民営の場合のみ）												
17	利用料	月額	7,000		円								
		協議書提出有無 （月額利用料14,000円を超過する場合）											

※ 1 支援単位が 2 つ以上となる場合は、第 8 号様式乙に記載ください。

第 8 号様式乙

支援単位名		支 援 単 位 ご と の 状 況									
支援単位 B	専用区画面積	育成室	46	m ²	(児童数で按分したときの 1 名あたりの面積)					1.91	m ²
	児童数	24	名								
	職員体制	放課後児童支援員（常勤）			2	名	放課後児童支援員（非常勤）			0	名
		補助員（常勤）			0	名	補助員（非常勤）			2	名
支援単位 C	専用区画面積	育成室	46	m ²	(児童数で按分したときの 1 名あたりの面積)					1.91	m ²
	児童数	24	名								
	職員体制	放課後児童支援員（常勤）			2	名	放課後児童支援員（非常勤）			0	名
		補助員（常勤）			0	名	補助員（非常勤）			2	名
	専用区画面積	(部屋名)		m ²	(児童数で按分したときの 1 名あたりの面積)						m ²
	児童数		名								
	職員体制	放課後児童支援員（常勤）				名	放課後児童支援員（非常勤）				名
		補助員（常勤）				名	補助員（非常勤）				名
	専用区画面積	(部屋名)		m ²	(児童数で按分したときの 1 名あたりの面積)						m ²
	児童数		名								
	職員体制	放課後児童支援員（常勤）				名	放課後児童支援員（非常勤）				名
		補助員（常勤）				名	補助員（非常勤）				名
	専用区画面積	(部屋名)		m ²	(児童数で按分したときの 1 名あたりの面積)						m ²
	児童数		名								
	職員体制	放課後児童支援員（常勤）				名	放課後児童支援員（非常勤）				名
		補助員（常勤）				名	補助員（非常勤）				名
	専用区画面積	(部屋名)		m ²	(児童数で按分したときの 1 名あたりの面積)						m ²
	児童数		名								
	職員体制	放課後児童支援員（常勤）				名	放課後児童支援員（非常勤）				名
		補助員（常勤）				名	補助員（非常勤）				名
	専用区画面積	(部屋名)		m ²	(児童数で按分したときの 1 名あたりの面積)						m ²
	児童数		名								
	職員体制	放課後児童支援員（常勤）				名	放課後児童支援員（非常勤）				名
		補助員（常勤）				名	補助員（非常勤）				名
	専用区画面積	(部屋名)		m ²	(児童数で按分したときの 1 名あたりの面積)						m ²
	児童数		名								
	職員体制	放課後児童支援員（常勤）				名	放課後児童支援員（非常勤）				名
		補助員（常勤）				名	補助員（非常勤）				名
	専用区画面積	(部屋名)		m ²	(児童数で按分したときの 1 名あたりの面積)						m ²
	児童数		名								
	職員体制	放課後児童支援員（常勤）				名	放課後児童支援員（非常勤）				名
		補助員（常勤）				名	補助員（非常勤）				名

活 動 内 容 の 詳 細

第 8 号様式における多様な遊びや体験活動については、下記のとおりです。

記

1 児童の意見を聞く場や機会の創設

具体的な内容		
行事や日々の生活に必要なルール作りに際して、学年ごとの会議や班会議を開催し、自分たちがやりたいことを出し合ったり、ルールを決める機会を設けている		

2 多様な遊び及び体験活動

項目	実施回数		具体的な内容
「身体を動かす遊び」	毎	日	併設児童センターのアリーナ体育館におけるドッジボール、卓球、鬼ごっこ等、フットサルコートにおけるサッカー、フリスビー、野球遊び等
「製作活動等」	毎	日	塗り絵、レゴ、カプラ、積み木遊び等
「地域の文化等に触れる体験」	2	回	平和の話：田無地域における戦争体験を交えて、終戦に合わせた絵本を朗読 だがしや楽校（運営事業者主催行事）：学童卒所生や近隣住民が集まるお祭りに参加
「自主学習」	毎	日	日々の保育の中で、自主学習を希望する児童のスペース確保 長期学校休業日に、午前中 1 時間の学習時間確保
「児童の意見を反映させた行事」	8	回	ナイトハイク、夏まつり、あそびの大会、夏休みさよならパーティー、4年生合宿壮行会、4年生合宿、子ども忘年会、さよならパーティー等の行事を実施するにあたり、事前に子どもたちで話し合う場を作り、プログラムの内容、食事のメニュー、スケジュールなど、子どもたちの意見を最大限に反映させて企画運営を行った。

3 要件

児童の意見を踏まえた内容となっているか	は い	「参加する」「参加しない」を児童が選択できるか	は い
---------------------	-----	-------------------------	-----